

<Y-BASE コンサル検討事例> 設計ソフトの新規導入による業務規模の拡大

事業拡大を目指す中で、既存の設計ソフトでは対応できる敷地面積に制限があり、大規模案件の受注機会を逃しているという課題に対し、新しいCADを導入することで対応範囲拡大を目指しています。

概要

相談者		建設業
カテゴリ 相談	目指す姿	事業拡大
	ソリューションサービス	業務支援システム
課題		- 使用している設計ソフトの設計可能な敷地面積が限定的であるため、より幅広い業務範囲を請け負い、事業を拡大したい - 新規導入を検討している候補の中から自社に適切な設計ソフトを見極めたい

検討内容

検討ステップ	既存システムの仕様整理	検討状況・要件の確認	ソリューションの妥当性検討
	 既存システムの設計可能な敷地面積の範囲を確認	 - 設計ソフトの検討状況・導入候補の確認 - 設計ソフトに求める要件の確認 ✓ 金額/本体の規格/機能(設計範囲)など	 - 検討している設計ソフトに対する妥当性を判断 ✓ 各要件ごとに評価を実施
ソリューション・サービス	CADシステムの導入 ✓ 設計業務の受託範囲の拡大 ✓ 設計業務の効率化		
ゴール・目指す姿	対応可能な業務範囲の拡大による売上増加		